

## 39 あすなる県営住宅11号棟



21世紀における住宅需要に応えるため既存建物の建替を進めており、8～12号棟ブロックの建替計画の中で、この11号棟の建替を行った。

配置計画：廊下からの出入口を東西面に配置し、各棟間のアプローチ並びにJR横断地下道からのアクセス（通学路の確保など）に配慮

隣接棟への配慮：

旧11号棟の建替であったため、隣接する10号棟、12号棟への騒音等の影響や駐車場の確保に配慮しながら工事を行った。

：車椅子、シルバー対応住戸を配備

：外断熱工法を採用し、省エネに対応

：スケルトンインフィル住宅とし、内装や設備の更新・変更性に配慮

### DATA

石川郡野々市町二日市町地内  
平成14年3月～平成15年3月  
2,444㎡

11号棟  
RC造：4F  
2,363㎡

トランク受水槽棟  
RC造：2F  
81㎡


## 40 泉野県営住宅1号棟



泉野地区は金沢市内の住宅地として人気の高い地区であり、その利便性から一般住宅の建設も進んでいるところである。その土地の有効利用と住民ニーズに応えることから従前8戸だったものをRC3階建の15戸とする建替を行うこととした。


伝統継承：旧金沢市立工業高校時代に生徒により植樹された桜の木を当住宅のシンボルとして植え替えを行った

低層住宅密集地であるため、高さを意識させない日本瓦葺勾配屋根を採用

：外断熱の採用による新省エネ基準（断熱性能）の達成

：瓦葺屋根に県産瓦を使用

：スケルトンインフィル住宅とし、内装や設備の更新・変更性に配慮

：全ての住戸において、段差解消・手すりの設置・引き戸の採用高齢者向けユニットバスを採用

### DATA

金沢市泉野1丁目地内  
平成15年3月～平成16年2月  
1号棟

RC造：3F  
1,202㎡